

耐震改修のすすめ

耐震診断で耐震性能が低いと判断された場合、その結果に基づいて作成された耐震改修計画に沿って、弱点を1つ1つ解決して、地震に強い家になります。

耐震化のポイント

次の3項目について、必要に応じて補強したり取り替えしたりすることで、耐震性能を高めます。

Point 1 劣化部分・屋根

Point 2 壁の強さ・壁量

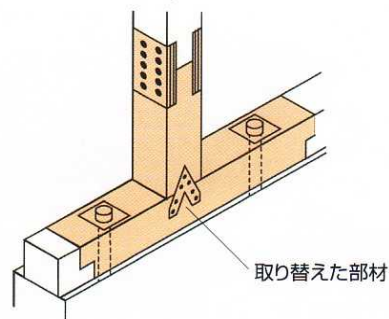
Point 3 接合部の金物・基礎

Point 1 劣化部分・屋根など

腐朽・蟻害による被害を受けた例。



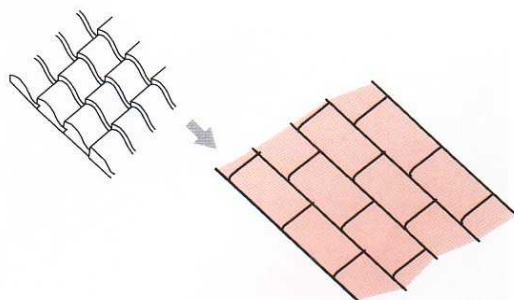
床下や天井裏、小屋裏などの換気を十分に行い、木材を腐食から守りましょう。被害を受けた場合は早めに修理しましょう。



屋根の重みに建物が耐えられなくなって崩れた例。台風などから住まいを守るために屋根を重くしていた建物の多くが崩壊。

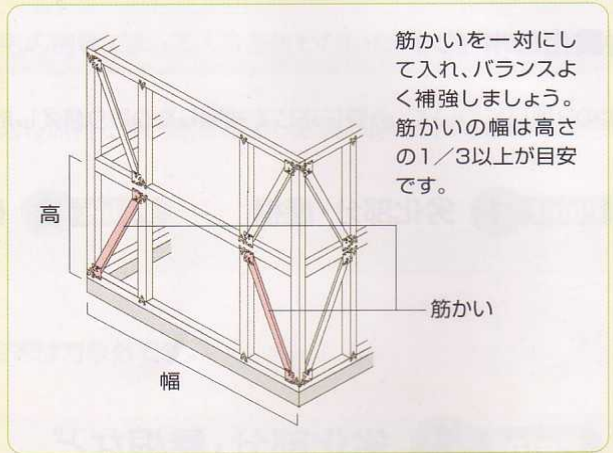
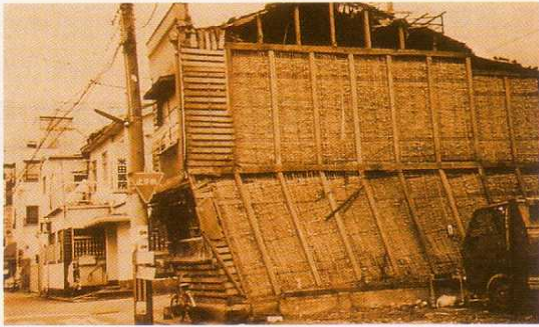


壁を増やしたり、壁を強くして屋根を支えること以外にも、屋根を軽量瓦や金属鋼板などの軽い素材に替える方法もあります。

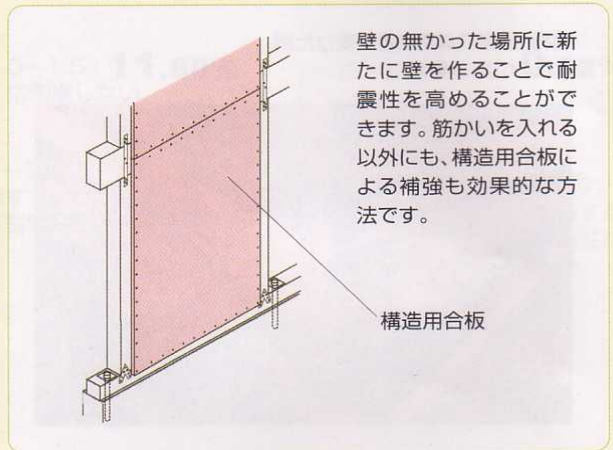


Point 2 壁の強さ・量

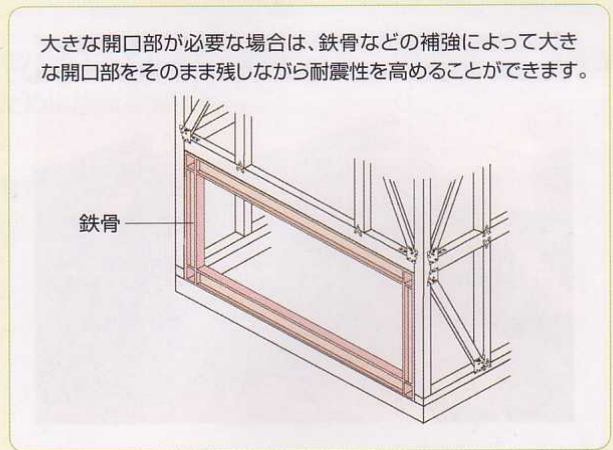
壁に筋かい(斜めの部材)がなく、壁自体が弱いために壁ごと崩れた例

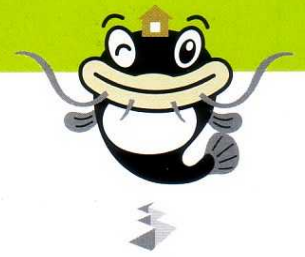


開放的な和風住宅が被害を受けた例



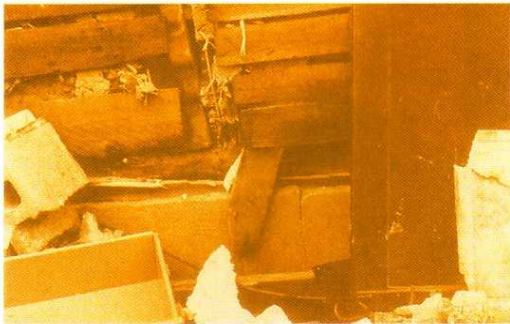
一階の間口いっぱい開口部を設けた店舗併用住宅が崩壊した例



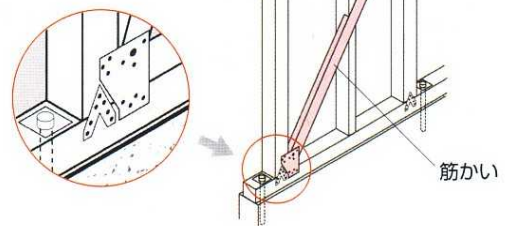


Point 3 接合部の金物・基礎

筋かい(斜めの部材)はあるが、しっかりと緊結していないため、被害を受けた例



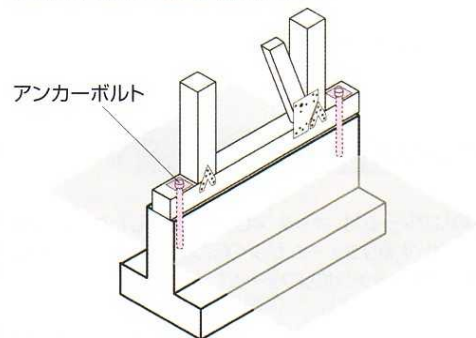
釘や金物を使ってしっかりと緊結された筋かいは壁を強くし、耐震性を向上させます。



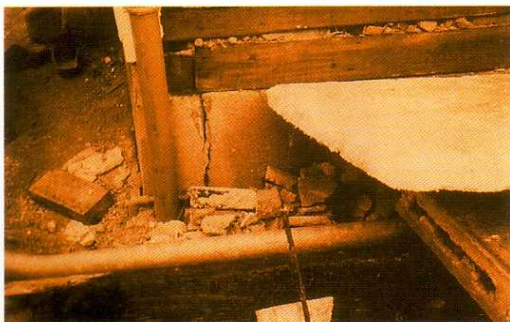
地震によって土台と基礎が離れて、建物に大きな被害を与えた例



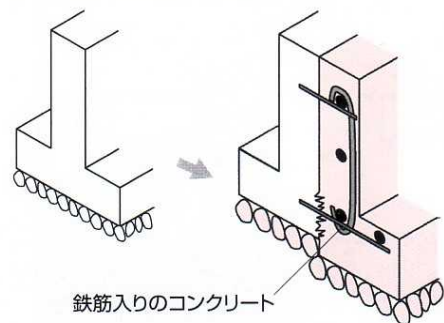
土台と基礎をアンカーボルトでしっかりと固定することが効果的です。



基礎に鉄筋が入っていないため、基礎のコンクリートが破壊した例

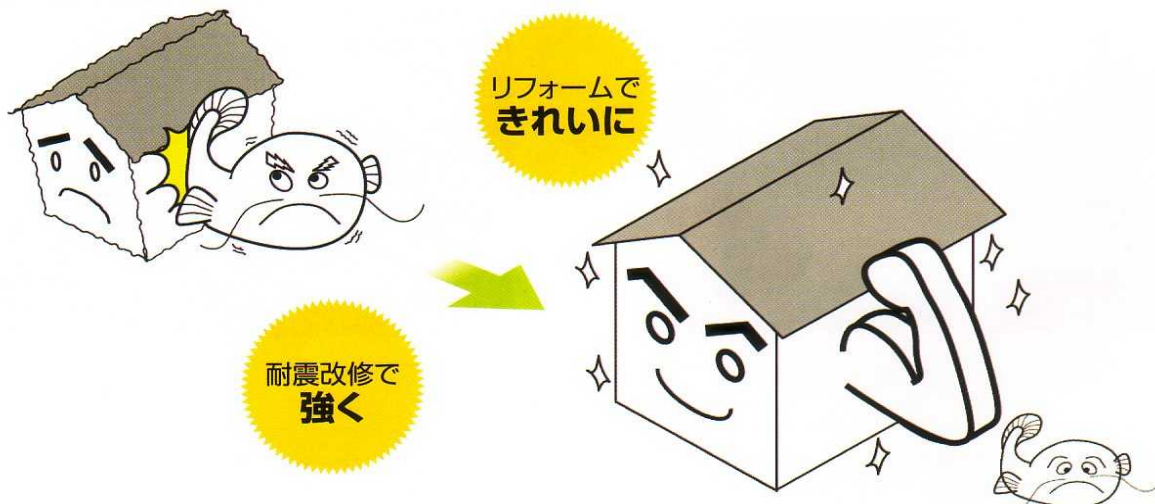


無筋コンクリートに沿わせて鉄筋をいれたコンクリートの基礎を作ること耐震性を向上させます。



耐震改修事例～リフォームに合わせて耐震改修を

住まいに長く住み続けければ、設備が古くなったり家族構成や住まい方の変化などで住みにくくなっていたりします。住まいのリフォームをする際に耐震改修も合わせて行くと、別々に工事を行うよりも安くなり、また、時間も短縮でき、使い勝手がよく地震に強い住まいにすることができます。



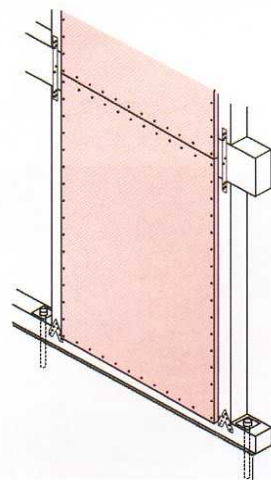
■例えば、こんなやり方があります

キッチンのリフォームをする時に…

キッチンのリフォームは、キッチンセットを交換したり、ダイニングと一緒にレイアウトするリフォームがよく行われます。この写真は、車いすでも調理可能なキッチンにリフォームしています。



キッチン进行リフォームする時にはほとんどの場合、壁や床などの工事が必要になります。レイアウトを行う時に丈夫な壁を新たにすると耐震性を高めることができます。



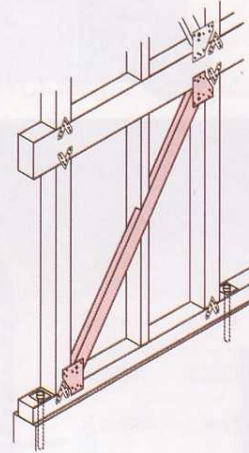


トイレのリフォームをする時に…

トイレは、和式から洋式に替えたり、広くしたり、段差をなくしたりするリフォームが行われます。



トイレをリフォームする場合に壁や床の工事が必要になることがよくあります。写真のように、小窓の大きさや位置を工夫し、壁に筋かいを入れることにより、耐震性を高めることができます。

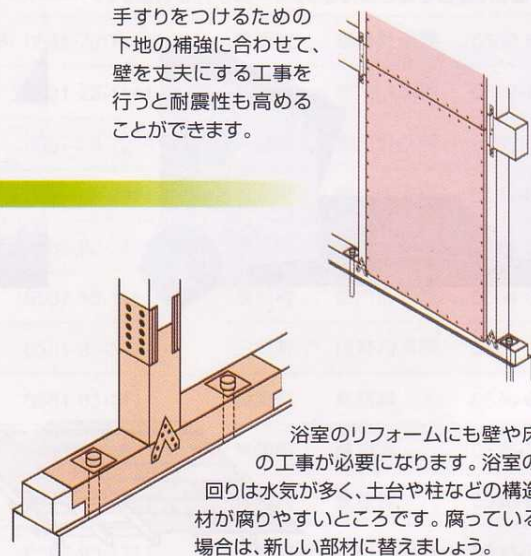


浴室のリフォームをする時に…

浴室は、内装や設備を新しくしたり、写真のようにユニットバスに替えたり、手すりをつけたりするリフォームが行われます。



手すりをつけるための下地の補強に合わせて、壁を丈夫にする工事を行うと耐震性も高めることができます。



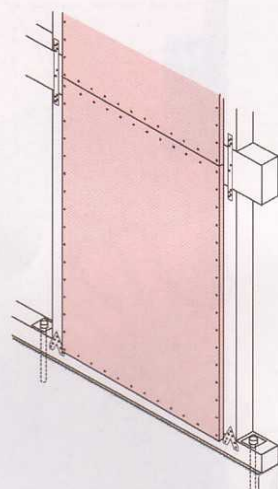
浴室のリフォームにも壁や床の工事が必要になります。浴室の回りは水気が多く、土台や柱などの構造材が腐りやすいところです。腐っている場合は、新しい部材に替えましょう。

外壁のリフォームをする時に…

古いトタン張りの外壁をきれいなサイディングにリフォームする工事が行われています。

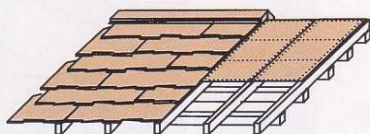
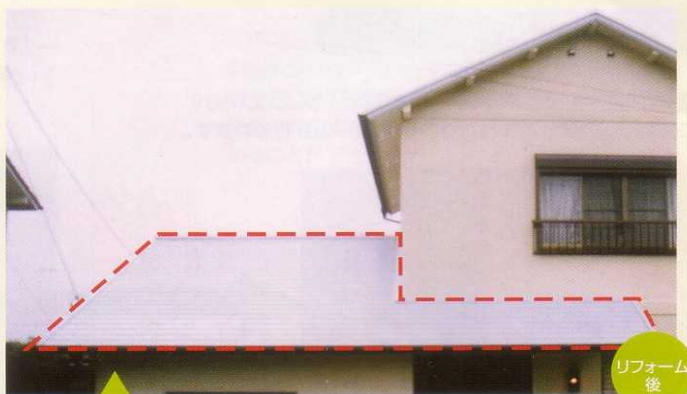


外壁のリフォームでは必ず壁の工事が必要になります。リフォームする壁を丈夫にすることで、住まいの耐震性を高めることができます。



屋根のリフォームをする時に…

古くなった屋根を葺き替えるリフォームが行われます。



屋根葺き材を軽量瓦や金属鋼板などの軽い素材に替えるリフォームは、耐震性を高めることになります。屋根の下地や小屋組みの補強も合わせて行うとさらに耐震性が上がります。



耐震改修補助制度

■補助対象

市町村無料耐震診断を行い、判定値が1.0未満であった木造住宅について、改修後の判定値を1.0以上かつ改修前の判定値+0.3を満たす改修を行った木造住宅に対して、改修費の一部を補助しています。

■補助額

補助額については、多くの市町村が最大60万円まで補助を行っています。

市町村の中には、各自治体で独自に割増し補助を行っているところもあるため、詳しい内容についてはお住まいの市町村にお問い合わせください。

■問い合わせ先

●各市町村担当課一覧

市町村	担当課	代表電話番号
愛知県	建築指導課	052-961-2111
名古屋市	建築指導課	052-961-1111
豊橋市	建築指導課	0532-51-2111
岡崎市	建築指導課	0564-23-6495
一宮市	建築指導課	0586-28-8100
瀬戸市	都市計画課	0561-82-7111
半田市	建築課	0569-21-3111
春日井市	建築指導課	0568-81-5111
豊川市	建築課	0533-89-2111
津島市	建築課	0567-24-1111
碧南市	建築課	0566-41-3311
刈谷市	建築課	0566-23-1111
豊田市	建築相談課	0565-31-1212
安城市	建築課	0566-76-1111
西尾市	建築課	0563-56-2111
蒲郡市	建築住宅課	0533-66-1111
犬山市	建築課	0568-61-1800
常滑市	計画建築課	0569-35-5111
江南市	建築課	0587-54-1111
小牧市	建築課	0568-72-2101
稲沢市	建築課	0587-32-1111

市町村	担当課	代表電話番号
新城市	都市計画課	0536-23-1111
東海市	都市整備課	052-603-2211
大府市	都市計画課	0562-47-2111
知多市	都市整備課	0562-33-3151
知立市	建築課	0566-83-1111
尾張旭市	建築課	0561-53-2111
高浜市	生活安全グループ	0566-52-1111
岩倉市	土木課	0587-66-1111
豊明市	都市計画課	0562-92-1111
日進市	まちづくり推進課	0561-73-7111
田原市	建築課	0531-22-1111
愛西市	都市計画課	0567-28-7278
清須市	防災安全課	052-400-2911
北名古屋市	施設管理グループ	0568-22-1111
弥富市	都市計画課	0567-65-1111
東郷町	都市計画課	0561-38-3111
長久手町	都市整備課	0561-63-1111
豊山町	都市計画課	0568-28-0001
春日町	総務課	052-400-3861
大口町	都市開発課	0587-95-1111
扶桑町	総務課	0587-93-1111

市町村	担当課	代表電話番号
七宝町	建設課	052-441-7111
美和町	建設課	052-444-1001
甚目寺町	土木課	052-444-3166
大治町	都市整備課	052-444-2711
蟹江町	都市計画課	0567-95-1111
飛島村	建設課	0567-52-1231
阿久比町	建設課	0569-48-1111
東浦町	都市計画課	0562-83-3111
南知多町	都市開発課	0569-65-0711
美浜町	都市計画課	0569-82-1111
武豊町	都市計画課	0569-72-1111
一色町	都市計画課	0563-72-7111
吉良町	都市整備課	0563-32-1111
幡豆町	都市開発課	0563-62-5511
幸田町	都市計画課	0564-62-1111
三好町	建築指導課	0561-32-2111
設楽町	総務課	0536-62-0511
東栄町	建設課	0536-76-0501
豊根村	建設課	0536-85-1311
小坂井町	都市建設課	0533-78-2111

H20年3月現在